

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2012年 2月 27日発行

NO. 47

カ ム ニ テ ィ ー

翔 夢 nity

特定非営利活動法人
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>

e-mail: nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔 夢 法人本部 大阪市平野区平野南3-8-16

【事務局】

大阪市平野区长吉長原1-12-20
TEL (06) 6760-6167

長吉第1施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区长吉長原2-14-15

相談支援事業 ホープネット
TEL (06) 6760-6161

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6760-5343

生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250

PC事業部

TEL (06) 6760-6210

長吉第2施設

障がい者ふれあい交流センター 第2
大阪市平野区长吉長原2-11-8

生活介護事業 ジョイネット
TEL (06) 6155-9901

長吉第3施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区长吉長原1-12-20

就労継続支援(B型)事業 ドリームネット
TEL (06) 6760-6181

障がい者ふれあい交流センター つるみ支所
大阪市鶴見区浜4-18-7

就労継続支援(B型)事業 ワークネットつるみ
TEL (06) 6912-7333

ご協力のおねがい

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も行っております。近隣ならばお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は下記へ。

TEL (06)

6760-6250

中森



翔夢Nity. 47 もくじ

- P1..... 表紙
- P2..... 厨房より・お知らせ
- P3..... 障がいを知ろう
- P4..... もちつき
- P5..... 職員の紹介
- P6..... 講座（南海・東南海地震）
- P7..... メンバー紹介
- P8..... 翔夢の相談日記

表紙は、もちつきでの写真です。

厨房からのお便り

まだまだ寒い日が続きますね。今回のメニューは野菜をたっぷり使った中華丼を紹介いたします。あんかけなので身体も暖まります。ぜひ作って見て下さい。

【作り方】

- ①しもふりした豚バラは熱して、サラダ油を敷いた鍋で軽く炒める。
- ②①にカットした玉ねぎを軽く炒めてから、カットした人参、戻したきくらげ、うずらの卵、シーフードミックスと調味料Aを加え火を入れる。

アクをすくう
白菜をジクの部分から加え最後に葉の部分も加える。
- ③②に火が通ったらBを合わせた水溶き片栗粉をとろみを見ながら加える。
- ④器にご飯を盛り熱々の中華あんをかける。

賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、賛助会員に入会をお願いいたします。

募金・賛助会費振込先

郵便振替

口座番号 00980-8-317336

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

口座番号 普通 4636394

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

豚バラスライス肉	50.0 g	
シーフードミックス	20.0 g	
玉ねぎ	30.0 g	
人参	25.0 g	
白菜	120.0 g	
乾燥きくらげ	1.3 g	
うずらの卵 缶詰	1.0 個	
ゴマ油	0.20 cc	
A	土しょうが	1.00 g
	水	120.0 cc
	減塩しょう油	3 cc
	酒	3 cc
	砂糖	0.70 g
	オイスターソース	1.50 cc
鶏ガラスープの素	2.50 g	
生米 1合=150g	95 g	
B	片栗粉	5.0 g
	水	5.0 cc

障がいを知ろう

知的障がいからみた自閉症（その一）

今回は知的障がいからみた自閉症ということで三回にわたってみなさんと勉強していきたいなと考えています。

知的障がいをとまなう場合が多いのですが、知的能力

（一般的にIQで判断される）が低いことがありません。高機能自閉症はアスペルガー症候群と呼ばれ、言語障がないものをさします。でも、今回は知的障がいからみた自閉症ということで、アスペルガー症候群以外の自閉症をみていきますと思います。

自閉症は、環境の様々な要因によっておきる後天的な情緒障害とは違い、先天的な脳の発達障害なのです。なので

生涯にわたる障がいであり、原因も今の医学ではまだ解明されていない部分が多いです。

外でみかける人のなかにこんな人はいませんか？

- ・ 同じことをつぶやき続けた
- ・ たとえば生年月日などを何度も何度も聞いてくる。
- ・ 手をヒラヒラさせてその指の隙間から周りを見たりなど、奇妙な行動をしている。
- ・ 散髪屋さんのたとえばクルクルまわる看板に見とれてしまつて離れられない。
- ・ 話しかけても、聞こえていないように、全くのポーカーフェイスで無視してしまう。

・ 百科事典の中身はいつぱい暗記しているのに、なぜか相

手と会話にならない。
・ 漢字や計算はパーフェクトにできるのに、目の前の人が怒っているのか、喜んでいるのかかわからない。
などがあげられますがどうでしょう？ 出会ったことはあるでしょうか？

みなさんがイメージしている自閉症とあっていたでしょうか？ 自閉症のひとは小さい頃は一瞬も目を離すことができなく落ち着きのない子が多くこれを多動といいます。大きくなるにつれてこのような多動や、ここに書いた一般的には奇妙な行動ととられる行動は次第におさまってはきますが、コミュニケーションの障がいや社会性の問題、こだわりなどは残ることは多いと言われています。

今回はこの辺で…
次回も自閉症について勉強していきましょう。

（三浦）

お仕事おまかせください！

翔夢では、メンバーの障害に応じて、パソコンを使っての各種作業や軽作業などを分担しています。



- 各種データ入力
- 名刺・チラシ
- インターネット検索
- ホームページ制作・更新
- 組み立て作業
- 袋詰め作業 など

お気軽に
ご相談ください

NPO法人 翔夢

パソコン事業部

TEL 06-6760-6210 担当：石井

新春恒例もちつき大会

つきたてのお餅と
温かい豚汁を
食べました



一月十五日、新春恒例のもちつき大会が行われました。今年はお臼（うす）をひとつ新調しましたので、メンバーさんにもたくさんついてもらうことができました。パワーでつく若手メン



バーに対して、やはり一定以上のお歳の方は、もちつきに慣れておられ、ぺったん、ぺったんとリズムの良い音を響かせます。初めて杵を持った、というメンバーさんもいました。つきあがったお餅は、大根おろしやきな粉でいただき、あったかい豚汁にも舌鼓をうちました。

またメンバー自身の運営で自主製品やリサイクル品を扱っている「夢民バザー」も出店、人だかりができていました。参加人数も増えてきたこともあり、寒さ対策にテントも設置しました。おもちをついているのが見えない…という声もあ





りましたが、寒くなくて好評でした。地域の皆さんにもたくさんお越し頂き、楽しい一日となりました。

夏のそうめん流しにつきき、今回もお隣のココスさんの駐車場をお借りする事ができました。ありがとうございました。

(石井)

前にすすむ為には

何が必要なのかを考えて

西牟田 篤史

平成二十二年十月に五番目の施設として開設したワークネットつるみで職員をさせて頂いている西牟田篤史と申します。よろしくお願ひします。

平成二十二年十月に五番目の施設として開設したワークネットつるみで職員をさせて頂いている西牟田篤史と申します。よろしくお願ひします。

た。そこから翔夢に通う中で理事長から(自分に障害がある事で障害を持った人の気持ち

翔夢の職員紹介

日常の仕事や想いを書いていただきました

私自身に両足軽度機能障害がある中、一身上の都合で前職の大手スーパーを退職し、仕事を探している所に翔夢の就労支援という看板を見つけ、福祉や作業所のことは何も解らないまま相談に行きまし



分の(できる所、できない所、)を一緒に見つけ、自分自身を知り、前に進む為には今、何が必要なのか?を考えながら取り組んでい

また、苦手・できない所をできる様にする努力と共に(自分はずだからこれができないので助けてほしい)と他の人をお願いできない変化がないように見えてもここがいつもとは違う・自分自身の視点を変えて来ると思っています。自分に考える力・見る力・見極める力を付け障害をもった人の目指す所は健常者ではなく、障害と共にどう進んで行くか!と考えています。何分、まだまだ力不足ではありますがありますがメンバーの皆さま・家族の皆様と話し合いながら異体同心の心で進んで行きたいと思ひます。

翔夢の定期講座 南海・東南海地震について

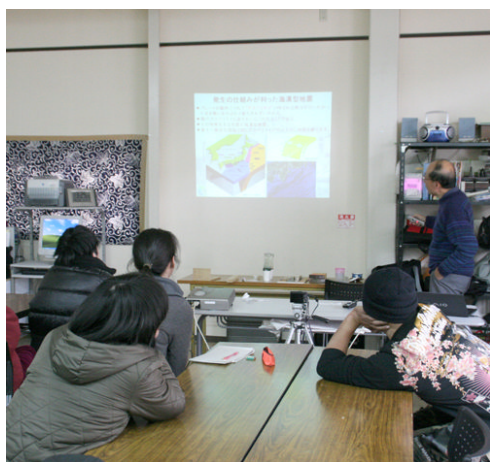
ジョイネット長吉第二では、定期的に講座を行っています。

いつも、その専門の方々をお招きして授業をもっていただいています。いまままでに、大学の先生をお招きして心理検査から自分を知るや、脳の働きについて、また近畿地方整備局から大和川についての紹介や気象台の方からは気候の変動について、そして区役所からは栄養士の方に来て頂き、食についての時間をもっていただきました。どれも、さすがに専門の方だけあって利用者の方々や我々スタッフにも人気があり、とても楽しんでいきます。

さて一月十七日、十七年前に阪神大震災が起こった日に「南海・東南海地震に

ついて」という題で環境防災総合政策研究機構（NPO CeMI）から宇井忠英先生に来て頂きました。宇井先生は北海道大学名誉教授でもあり、地震や火山などの災害の防災対策の普及に熱心に取り組まれています。講座では、地震の基礎知識から始めてくれました。マグニチュードや震度の程度内容などわかって

さてもわたりはダメです。やはりつもりはダメです。七日前に阪神大震災です。また、直下型地震と海溝型地震の違いについても説明くださいました。昨年三月十一日に起こった東日本大震災は、海溝型地震であったために津波が起こったわけですが、地震の揺れに關しても直下型と海溝型は揺れ方が違うとのことでした。一戸建ての家が揺れやすい揺れ方と高層マンションが揺れやすい揺れ方というものがあるようで、その実験もしてくれました。話して聞いて、目で見るととてもわかりやすいですね、皆しきりにうなずいたりしていました。宇井先生は、「東南



海地震は必ず起こります、もういつきてもおかしくないですよ」と何回もおっしゃっていました。それに向けての正しい防災というものはないそうです。ただし、日頃から地震が起こったらどこへ逃げようかと家族で話し合ったり、食糧の蓄え方も指導してくれました。いざ、地震が起こっ

て、揺れが落ち着いたからといってもすぐに家に帰ろうとせずに、その地震が直下型なのか、海溝型なのかを知る事が大事だとおっしゃいました。地震が起こったら、まずはキョロキョロして逃げる方向を探る事、だそうです。冷静さを失わずに行動したいものです。

最後に、「今は、地震に対しての意識が高いですが、そのうち薄れていくでしょう。だから私はいまチャンスだと思っただけで防災意識を皆に伝えていきたいのです」とおっしゃいました。確かに、どんなニュースにも旬があります。しかし、大切なことを続けて意識していくことを少しでも心に留めていきたいと思えます。講座を引き受けてくださり、質問にも丁寧に答えていただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

（安河内）

メンバー紹介

翔夢の施設を利用されている
メンバーの方をご紹介します

り、仕事は苦にならないとのこと
で毎日頑張っています
す。お昼ご飯も美味しいし、翔夢のメンバーさんや職員に会うのが楽

ジャニーズ系が
大好きです

田辺 美穂さん

ジャニーズ系のグループが大好きで、嵐の相葉君、SMAPの中居君、EXILEのTAKAHIROの携帯ストラップを自慢していた田辺美穂さん。

彼女は第三施設でタオルをたたむ仕事をしています。翔夢に来る前、長い間おしぼり工場で働いていた経験もあり、仕事は苦にならないとい

しくて、毎日来ることができて嬉しいと言ってくれました。

翔夢に来た当初は、言いにくいことを言えなかったり、色々なことに対する不安があつたりと、何かと涙を流して泣いていました。

そんな彼女も現在では、仕事や掃除の方法を新しい人に教えてくれます。他にも、なかなか皆の輪に入れない人「おいでよ」と声を掛けて手を引いて、最近ハマっている坊主めくりに誘う姿を見ると、不安ですぐに泣いていたことが嘘だったかのようにです。

にこにこよく笑うようになって皆と楽しく接することができるようになりました。最後に好きな食べ物と尋ねると「デコポン」と答えました。

(聞き手…火宮)

文章…真鍋)

趣味はつり

長嶺 和弘さん



こんにちは！
長嶺和弘です！
つるみに

はおとしの夏ぐらいに来ました。

趣味は、「釣り」です。休みの日に城北運河や淀川に、ヘラブナ等を釣りに行きま
す。腕前は・・・周りからは「うまい！」とは言われま
す。一度つるみの仲間と釣りに行ってみたいなあ、と思います。家ではグッピーや金魚も飼っていて、グッピーは子どもを生んで、何と二〇匹以上も増えました。もし、グッピーがほしい方がいればつるみまで連絡ください。

あと、「ミー」という白い猫も飼っています。「ミー」は、とても可愛く。いわば

「僕の恋人」的存在です。職員から色々こき使われて(笑)、ヘトヘトになって帰ってきてても、「ミー」と遊んでいると気持ちちが和みます。(ちなみに職員からこき使われているというのは冗談です。実はとても優しい職員ですよ。)

つるみにはタオルや作務衣のたたみの作業以外に、洗濯乾燥の作業もしています。力もいる結構大変な作業ですが、大分慣れてきて、今では職員と同じように段取りを組んで出来るようになってきました。

目標はやはり、「就職」です。近いうちに就職したいので、今、職員と一緒にハローワーク等に行って探しているところです。早く自分に合った就職先が見つかって。バリ働きたいと思っています。

翔夢の 相談日記

以前にもここで言ったと思いますが、私のやっているのは相談でカウンセリングではありません。ですから相談者ありません。ですから相談者の悩みを解決する事が目的です。しかしときとして相談者の願いを真つ向から聞き入れない時があります。

相談者の悩みは、ほとんどの場合ご自身で解決策を一応お持ちの場合が多く、「どうしたらいいの?」ではなく「こうしたいのですが」がほとんどです。例えば「就職したいのですが?」と相談者はやってきますが「私はこれから何をしたらいいのです?」と「う?」と言って来る人はまずいません。ですからまず、相談者の相談内容が本人の為に
なるかの検証から始めないと
いけません。就労で考えるな

ら短期なら就労は可能だが長期になると体力的に続かない場合があったり、短時間なら可能だが、長時間になると難しかったりを様々な項目から判断を本人に代わって検証してやる必要があるになります。ですから本人の希望はかなえられない事の方が多くなります。それは自分だけの会社だったら良いのですが、相手がある事の場合、相手が受け入れてくれない場合、「やれない」という結論になります。多くの障害を持たれている方々は相手の合意を無視している場合があります、それは経験の中で培われてきます。社会は合意社会であって契約の上で成り立っています。要望が高ければ実現性が乏しく、低くなればなるほど実現可能になります。この条件を示して行くのが私の行っている相談です。手続きが必要ならま

たないといけないし、条件の為には本人が努力しないといけないし、障害を持たれてい
る方はけっこう大変な人生を送らないといけません。そんな中で、総合福祉法であったり、自立支援法の一部改正案
が出されていますが、どちら
も障がい者の自己決定権をどのように考えているのかはな
はだ疑問です。なぜならば社
会がどの方向に進むか示され
ていないのにどちらに進んで
行ったらいいか分かる人等ほ
とんどいないからです。

バザー物品提供のお願い

ご自宅に眠っている食器(未使用)・贈答品などがございましたら、ご提供をお願いします。毎月、第2週・最終週にバザーを開催しています。バザーでは、食器類や小物などの販売。また自主製品のフクロウ・カメのストラップ、ミサンガの販売もしています。ぜひ、お立ち寄りください。

農民連の野菜販売

大阪農民連の安心・安全な野菜を、毎月末の一週間販売しています。ぜひ一度見に来てください。

バザー・販売場所は

障がい者ふれあい交流センター
平野区長吉長原2-14-15です
(06) 6760-6250 島村まで